

コピー返還応じず 軍用地契約 防衛局、土地連に伝達

コピー返還応じず

軍用地契約 防衛局、土地連に伝達

2012年5月に賃貸借契約が切れる米軍用地の契約更新をめくり、県軍用地等地主会連合会（土地連、浜比嘉勇会長）が沖縄防衛局に提出した契約同意書の複写（コピー）の返還を求めている件で、防衛局側は8日、返還に応じない考えを非公式に示した。浜比嘉会長が同日、明らかにした。

浜比嘉会長らは7日、同局に同意書のコピーを回収

することを文書で伝えた。

浜比嘉会長によると同局は8日、コピーの返還に応じないとした上で、土地連との契約更新を交渉したいとの考えを示した。

浜比嘉会長は「県民を愚弄した対応。初めから（土地連を）だますつもりだった」と批判。9日に対応を協議する。

契約同意書のコピーをめぐっては防衛省担当者が2

日、浜比嘉会長と会い、コピーを根拠に地主から契約更新の意思を示されたと法的に解釈でき、契約更新手続きができるかと伝えた。同局は7日、「（更新手続きでコピーを）使う意思がある」ということを表明したわけではない」と浜比嘉会長らに説明した。